

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平9-154769

(43) 公開日 平成9年(1997)6月17日

(51) Int.Cl.⁶

A 4 7 K 11/04

識別記号

庁内整理番号

F I

A 4 7 K 11/04

技術表示箇所

審査請求 有 請求項の数 1 F D (全 3 頁)

(21) 出願番号 特願平7-346087

(22) 出願日 平成7年(1995)12月11日

(71) 出願人 392023038

宝養生資材株式会社

神奈川県川崎市宮前区菅生2丁目19番17号

(72) 発明者 阿部 司

神奈川県川崎市宮前区菅生2丁目19番17号

(74) 代理人 弁理士 笹沢 和夫

(c) 2000 Derwent Info Ltd. All rts. reserv.

Bed pan used in passenger car - has throw away type plastic film bag lined with multi layer water absorbent sheet secured in main body by clamp part

Patent Assignee: TAKARA YOSEI SHIZAI KK (TAKA-N)

Number of Countries: 001 Number of Patents: 001

Patent Family:

Patent No Kind Date Applicat No Kind Date Main IPC Week

JP 9154769 A 19970617 JP 95346087 A 19951211 199734 B

Priority Applications (No Type Date): JP 95346087 A 19951211

Patent Details:

Patent Kind Lan Pg Filing Notes Application Patent

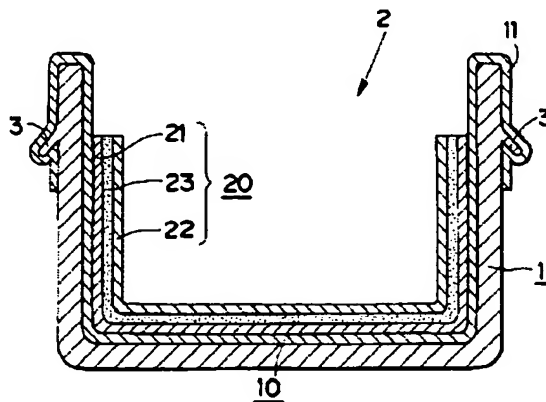
JP 9154769 A 3

(54) 【発明の名称】 小使用便器

(57) 【要約】

【課題】 乗用車等の車内において、特に女性が用便をするのに好適な小使用便器を提供すること。

【解決手段】 局部が位置する開口部2を有する便器体1と、合成樹脂フィルムシート袋10と、2枚の不織布21、22間に吸水性と保水性を有し、かつ消臭剤等が入った高分子剤層23が設けられた小便吸水用シート部材20を含み、該小便吸水用シート部材20が入った前記袋10が開口部2を介して前記便器体1内にその開口折り返し部11が係止突起部3に係止せられて開口状態を保持したままで入れられ、この状態で開口部2に局部を押し当て用便がなされると、小便は吸水性高分子剤層23に吸水含浸せられて袋10内に全く溜ることがない。用便後はシート部材20と共に袋10は取り出され、ゴミとして棄てられ処理される。



The bed pan has a main body (1) with a top opening (2) suitable for retaining a plastic film bag (10). A peripheral lip part (11) of the film is secured to side wall of the main body due to engagement of clamp part (3). The method surface of the plastic film bag is lined with a three layer urine absorbent sheet (20). Urine is absorbed by a macro molecular layer (23) sandwiched between sets (21, 22) in the absorbent sheet.

The macro molecular layer is coated with deodorant agent and anti fungal agent. In case of urine accumulation, the plastic film bag is detached and thrown as rubbish for processing.

ADVANTAGE - Suits for women, aged, handicapped and bedridden. Avoids sense of incompatibility. Simplifies structure. Excels in convenience of use. Enables complete absorption.

BEST AVAILABLE COPY

【特許請求の範囲】

【請求項1】 局部が位置する開口部を有し、かつ合成樹脂フィルムシート袋の折り返し部開口縁が係止される複数の係止突起部を有する有底または無底の便器体と、該便器体の係止突起部に開口縁の折り返し部が係止されて開口状態が保持されたまま前記便器体内に設けられた合成樹脂フィルムシート袋と、該合成樹脂フィルムシート袋内に設けられた小便吸水用シート部材とを含み、該小便吸水用シート部材は、2枚の不織布間に吸水性と保水性を有し、かつ消臭剤、抗菌剤等が入った高分子剤層が塗着されて構成され、便器体開口部を介して用便された小便は合成樹脂フィルムシート袋内の小便吸水用シート部材に吸水され、用便後においては、合成樹脂フィルムシート袋はその係止突起部から外されて便器体外に取り出され、小便を吸水したシート部材と共に棄てられ処理されるようにした小便用便器。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、特に女性用の小便便器に関し、寝たきり老人や身体障害者等の病人が寝たままの状態で行便をする場合は勿論のこと、乗用車等の車中において女性が小便をするに好適な小便用便器に関するものである。

【0002】

【発明が解決しようとする課題】 例えば、乗用車による家族旅行において、特に高速道路の長時間に亘る走行中や、長い交通渋滞に遭遇した等の場合で小便を我慢しなければならず、これがため生理的、肉体的に大変に苦しい思いをした者、特に女性に多く、これがための解決策が強く望まれていた。

【0003】 本発明は、このような要請に回答すべく考えられたもので、その目的とするところは、特に自動車旅行において、携行可能にして、かつ使用上においては、狭い車内において移動することなく、座ったままの楽な姿勢で女性が小便をすることができ、用便後においては臭い固形化したごみとして棄てることのできる簡便な小便用便器を提供することにある。

【0004】

【課題を解決するための手段】 この目的のため、本発明は、局部が位置する開口部を有し、かつ合成樹脂フィルムシート袋の折り返し部開口縁が係止される複数の係止突起部を有する有底または無底の便器体と、該便器体の係止突起部に開口縁の折り返し部が係止されて開口状態が保持されたまま前記便器体内に設けられた合成樹脂フィルムシート袋と、該合成樹脂フィルムシート袋内に設けられた小便吸水用シート部材とを含み、該小便吸水用シート部材は、2枚の不織布間に吸水性と保水性を有し、かつ消臭剤、抗菌剤等が入った高分子剤層が塗着されて構成され、便器体開口部を介して用便された小便は合成樹脂フィルムシート袋内の小便吸水用シート部材に

吸水され、用便後においては、合成樹脂フィルムシート袋はその係止突起部から外されて便器体外に取り出され、小便を吸水したシート部材と共に棄てられ処理されるようにした構成を特徴とするものである。

【0005】

【発明の実施の形態】 本発明の実施の形態について図面を参照して説明する。図1および図2に本発明に係る小便用便器の一例が示されている。これら図において、本便器は、便器体と該便器体内に設けられた合成樹脂フィルムシート袋（以下、袋という）、該袋内に設けられた小便吸水用シート部材（以下、シート部材という）を含んでおり、更に説明すると、有底の便器体1は、その全体形状が、座席に座ったままで用便可能な扁平体を呈し、その上面には局部が位置する開口部2を有するとともに、該開口部2の外側面適所には、複数の係止突起部3が一体に設けられている。ビニール袋で代表される一般的な袋10は、開口部2を介して便器体1内に入れられ、その開口部2の周縁部を覆った折り返し部11は係止突起部3に係止せられて開口状態が保持される。シート部材20は、2枚の不織布21、22間に、例えば自重700倍の吸水性を有し、かつ保水性を有し、更に消臭剤、抗菌剤等が入った高分子剤層23が塗着されて構成されたもので、該シート部材20は、1枚または2枚以上が袋10内に袋状に入れられ、または図示しないが、適当な大きさに切断されて入れられ、該シート部材20によって開口部2よりの小便は、自重約700倍の吸水性高分子剤層23に吸水含浸せられ、かつ消臭されて袋10内に流れ出ることがない。このようにして使用され、用便後においては、袋10は係止突起部3から外されて開口され、シート部材20と共に便器体1より取り出され、ゴミとして棄てられ処理される。

【0006】 図3および図4に本発明の他例が示されている。これら図において、図1および図2の対応部分には同一符号が附されている。本例は、便器体30は、好ましくは局部に柔軟かくフィットする軟質樹脂製の押し当て部31と、該押し当て部31の筒状頭部32に外挿着された合成樹脂製の無底筒状体33とにより構成され、1枚または2枚以上のシート部材20が袋状にして入れられ、または図示しないが、適当な大きさに切断されたシート部材20が入れられた袋10は、押し当て部31の開口部34から無底筒状体33内に入れられ、その開口部34の周縁部を覆った折り返し部11は係止突起部35に係止せられて開口状態が保持され、この状態において押し当て部31が局部に押し当てられて使用される。用便後においては、前例と同様にして廃棄処理される。

【0007】

【発明の効果】 しかして、本発明によれば、小便はシート部材により完全に吸水されて袋内に溜ることがないから、違和感がなく、安心して使用でき、また、構造簡単

にして、携行可能であるから、乗用車内において使用するに至便である。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に係る小便用便器の一例での斜視図である。

【図2】同上の拡大断面図である。

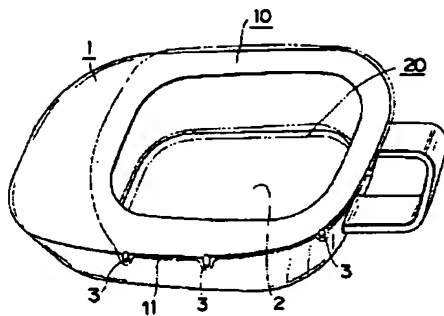
【図3】本発明の他例を示す正面図である。

【図4】同上の断面図である。

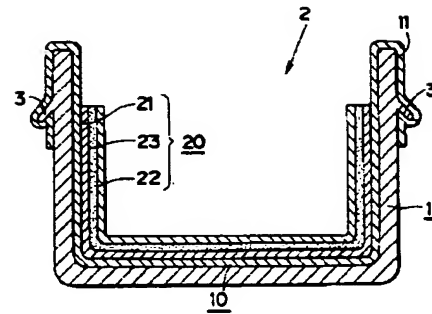
【符号の説明】

- 1、30 便器体
- 2、34 開口部
- 3、35 係止突起部
- 10 合成樹脂フィルムシート袋
- 20 小便吸水用シート部材
- 21、22 不織布
- 23 高分子剤層

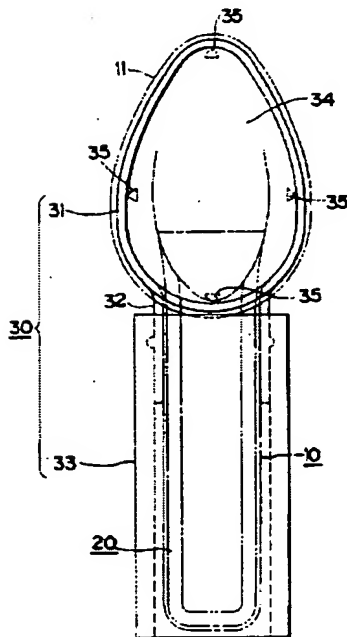
【図1】



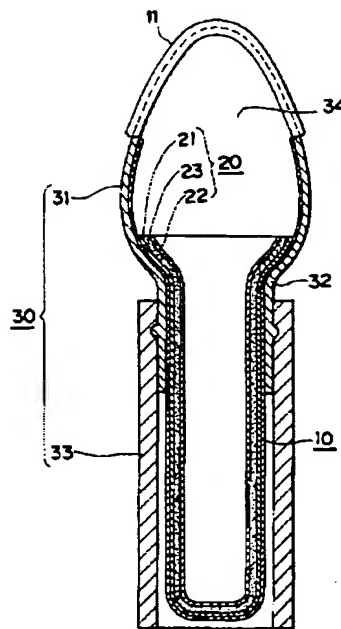
【図2】



【図3】



【図4】



BEST AVAILABLE COPY

THIS PAGE BLANK (USPTO)